



photo: Chie ENDO

# YUKO MONDEN

PORTFOLIO 2024



photo: Chie ENDO

# YUKO MONDEN

ILLUSTRATION MAP  
WALL ART  
ORDER MADE  
GLASS ART

illustrator もんでんゆうこ

Yuko Monden 1971 Born in Nagasaki



## PROFILE

---

1971年 長崎市生まれ。

2005年 画家永沢まこと氏に師事、ペン1本で描く技法でスケッチを始める。

2014年 イラストレーターとして活動を開始。

多摩信用金庫様発行「広報たまちいき」1面のイラストマップの連載を8年間担当する。

そのほか観光協会、商工会、JR情報誌、多摩動物公園、明星大学など多数の企業案件に携わる。

2019年 画家として活動を開始。ヨゾラ（夜空）をテーマにしたシリーズ、動物など、

躍動感のある線と鮮やかな色彩でディテールにこだわった作品を制作。

横浜赤レンガ倉庫、日比谷図書文化館特別展示室、パンフィコ横浜などで作品を展示。

日中友好ながさき美術展にも出展。

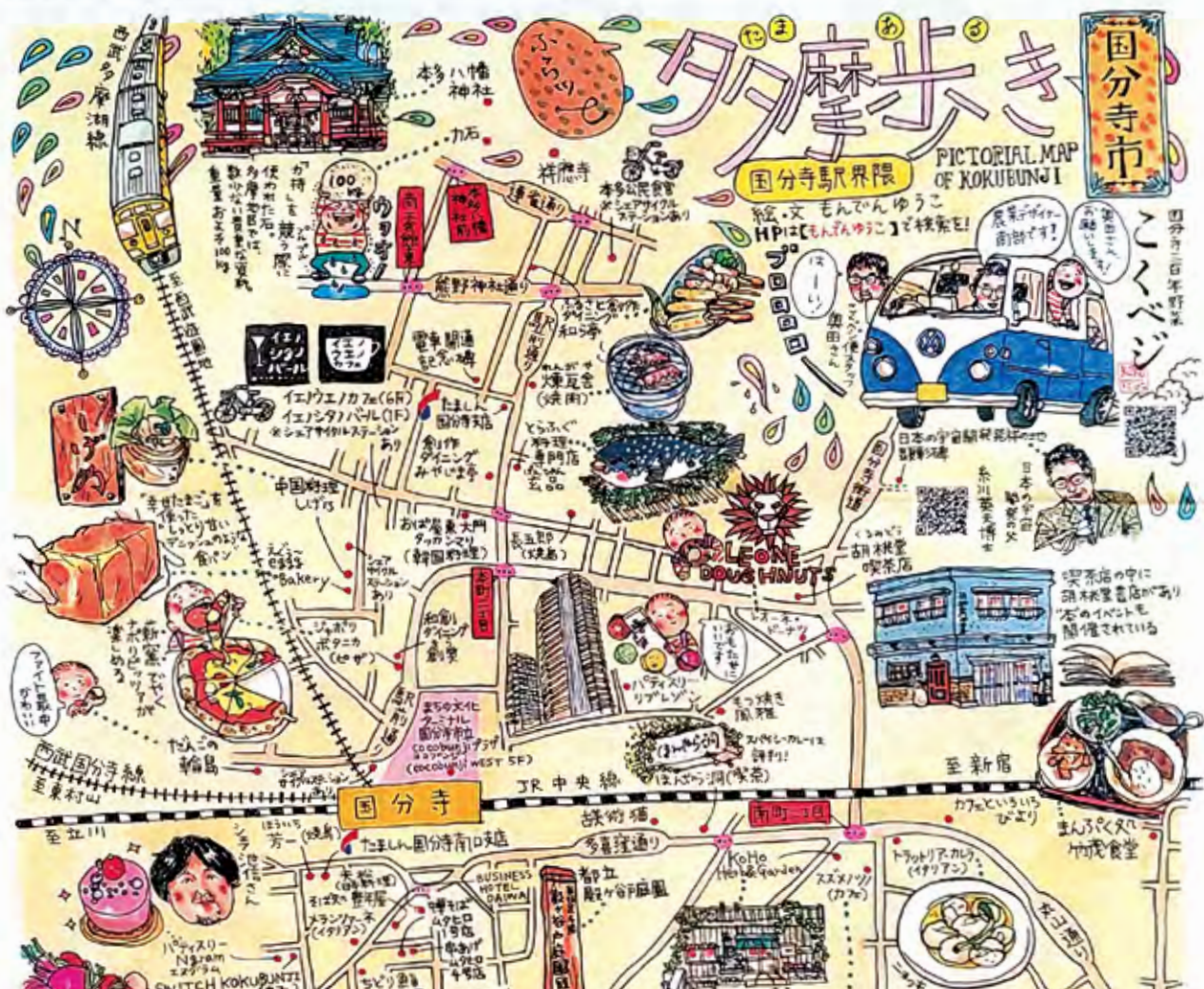
2020年 多摩平の森アートプロジェクト運営に参加、壁画（2000mm×5000mm）を制作。

絵画販売、あなたのためのオーダーメイド絵画など、

よりお客様に喜んでいただける作品制作にも取り組む。

二児の母、父は陶芸家。

atelier 東京都日野市南平2-61-28



# ILLUSTRATION MAP

## イラストマップで 地域の良さを再発見

私が「イラストマップ」を作成する際は、自らが現地に足を運び、撮影取材を行い、描きおろします。自分の目で見て、街の方から直接お話を聞き、自分の感じたこと、驚きや喜びを大切にその街の「らしさ」を表現し、人と街を繋ぐ媒体として完成させます。

また「イラストマップ」では、お店やグルメ、街のランドマーク、神社仏閣、水路、里山、馬頭観音、または街のために活動する人など、私が実際に街を歩く中で目に留まった

印象的な風景も併せてご紹介しています。正しい道順を導くマップとしての機能はもちろん、キャッチーなイラストで「こっちにもお店があるみたいだよ、あれ！こんなところに神社があるわよ」と、新しい視点での楽しみ方や、地域の魅力発見へと広がります。

マップを手にしたお客様からは、「温かみと臨場感があってワクワクする」「人物の顔が本人にそっくり」「マップに出ている人に出会ってみたい」との感想も多く寄せられます。また、掲載店や取材先の方

見どころスポット、寄り道したくなるお店、思わず会いにいきたくなる街の顔や看板店主、雰囲気や空気感をまるごとイラストで伝えます。

らは「マップを持ってお客様が来てくれた」との喜びのご報告もありました。たとえお店が閉店したとしても以前お店があったという街の記憶として残すことができます。

街の良さを再発見することは地域の課題を解決するだけでなく、シティプロモーションとしてもご活用いただけます。遠くまでかけずに近場の旅行をたのしむ「マイクロツーリズム」のガイドや、写真や映像とも違う、実際に現地にでかけなくても楽しめる「街歩き」をお届けします。

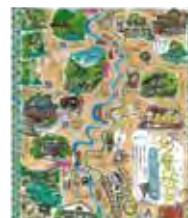
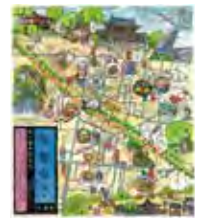
「ふらっと、多摩歩き」

多摩信用金庫様「広報たまちいき」(2013年4月～2021年9月連載)



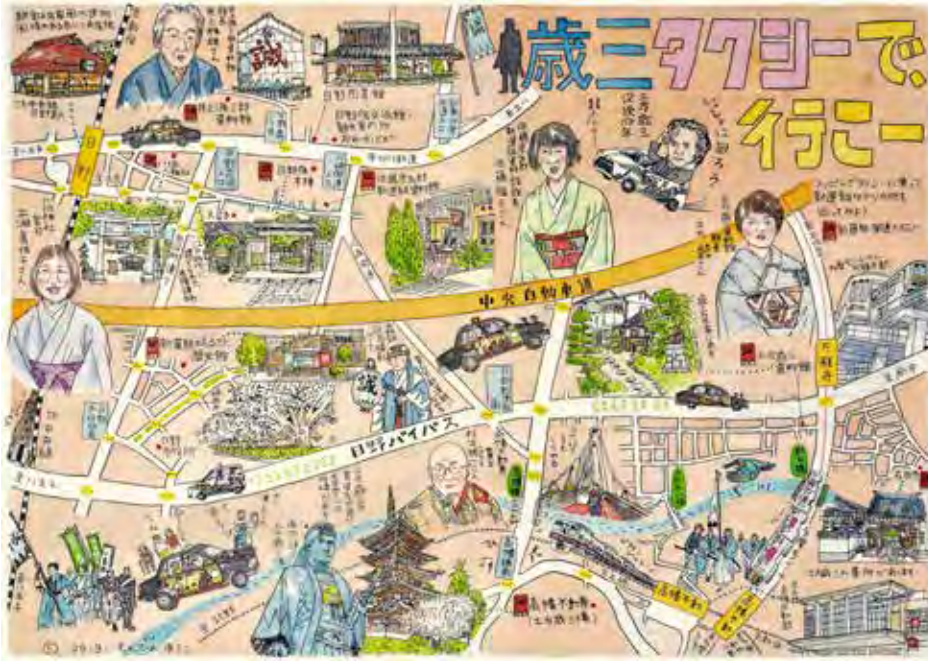
多摩信用金庫(たましん)様発行の「広報たまちいき」。2013年の創刊準備号から100号まで、毎月1面のイラストマップの連載を担当。たましんのご担当者と一緒に丸1日かけて、多摩地域30市町村

を取材、編集。たましんのお客様からも「窓口やATMに設置された広報誌を、毎月楽しみにしている」とのお言葉を多数いただいた感謝無量のお仕事でした。



「土方歳三ラッピングタクシー 歳三タクシーで行こー」

日野市産業スポーツ部 シティセールス推進課様 (2019年4月27日～2019年12月31日)



土方歳三没後 150 年プロモーションの一環として、市内に本社をおく「都民交通事業株式会社」、「日野交通株式会社」、「南観光交通株式会社」の 3 社が土方歳三ラッピングタクシーを運行。「イラストマップ」は、乗車されたお客様への配布用として制作。毎年市内で開催される新選組まつり中も配布され、全国から訪れる新選組ファンの方にも喜ばれました。



「もんでんゆうこが見つけた  
明星大学キャンパスの「理系」なアレコレ」

学校法人明星学苑 明星大学 様 研究活動広報誌「LiT」(ISSUE 01 SPRING 2024)

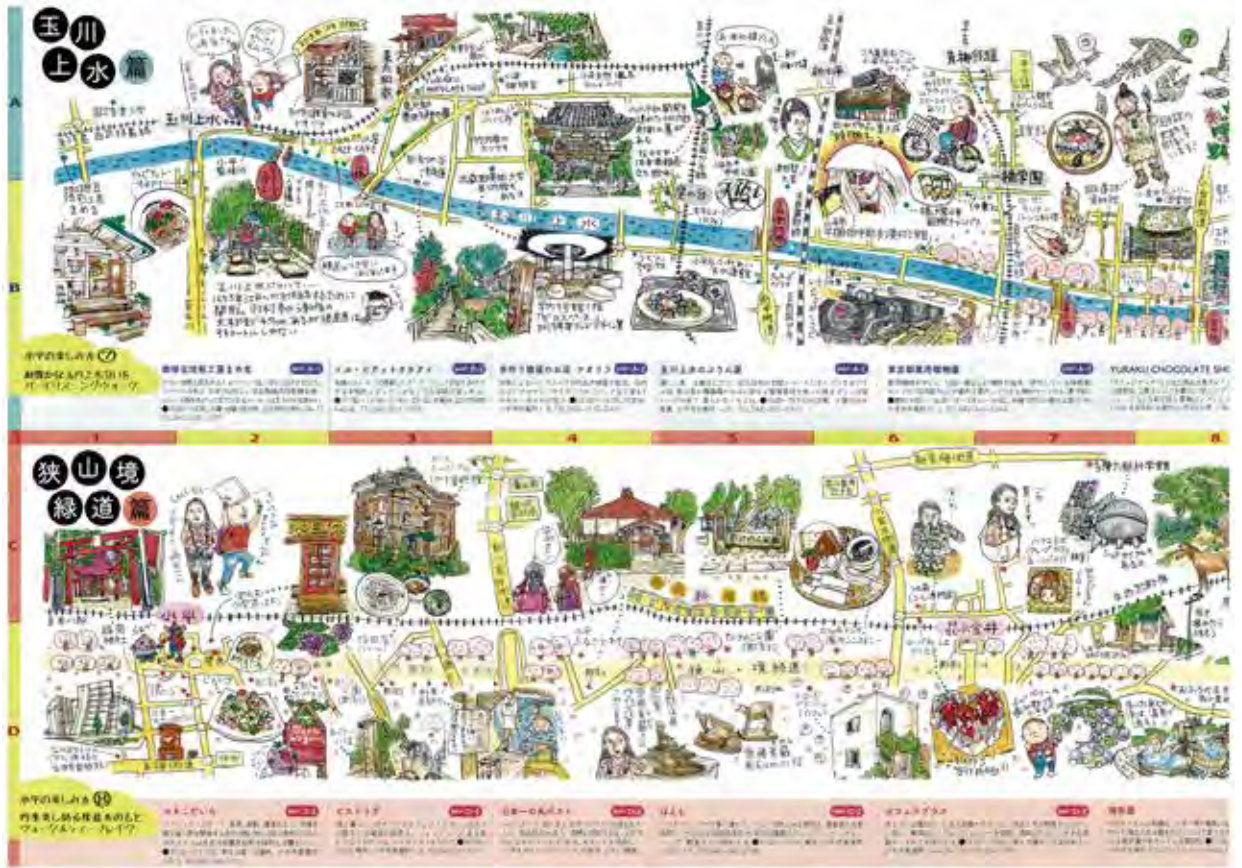


研究活動広報誌「LiT」創刊号となる春号にて、明星大学広報ご担当者様と丸 1 日かけ学内を取材して制作しました。自然豊かなエリア、学習のための高度な施設など、学生さんたちの学びの環境は圧巻。その驚きと羨望の印象をイラストマップに凝縮して仕上げました。



「フラットとNAVI～小平にこないか?～TOKYO KODAIRA GREEN ROADを楽しむ10のこと」

こだいら観光まちづくり協会様 (2020年)



「青梅線・五日市線の旅」

株式会社グッドライフ多摩様 (2018年秋・2019年春)

2018 秋



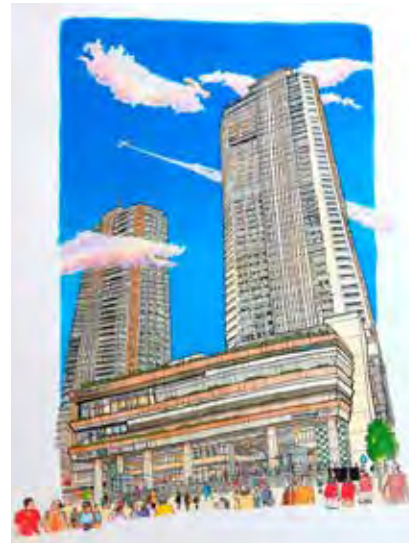
2019 春



「こくぶんじ歩き」

多摩信用金庫様 国分寺市案内所cocobunji WEST 1F常設展示

841mm×594mm 1点、297mm×420mm 2点 (2020年)



多摩信用金庫様からのご依頼で、案内所内にATMを新たに設置する際に国分寺市様への寄贈用として、イラストマップ、絵画作品3点を制作。



「ちきゅうのがっこう」

株式会社 OSOTO 様 (2022年)

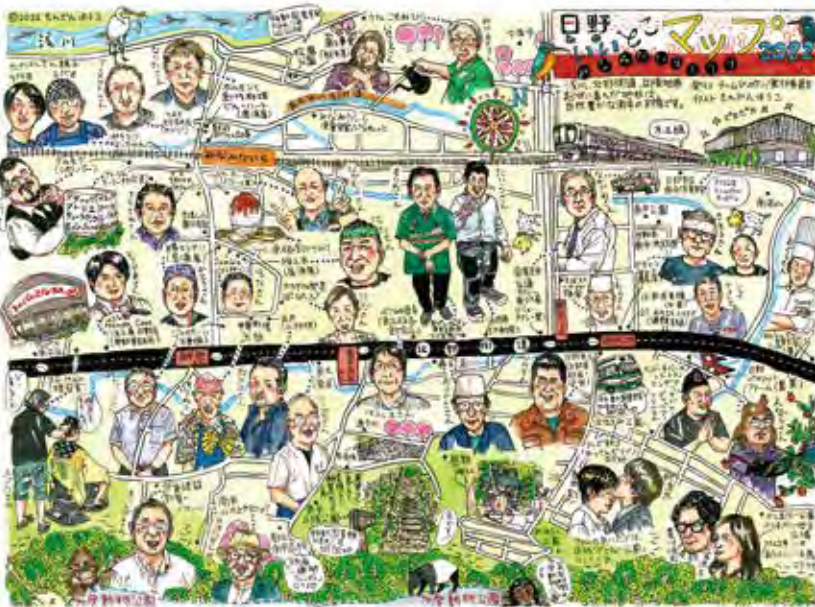


株式会社OSOTO・MOKKI株式会社代表・渡部由佳様からのご依頼で描いた森の中にある新しい学び場「ちきゅうのがっこう」の未来予想図。2021年当時、最初のお打ち合わせでヒアリングした「檜原村で学校を作りたい」という渡部様のイメージをイラストマップにしました。2024年現在、「ちきゅうのがっこう」は、当時描いたイメージに近い形で、檜原村の豊かな自然の中で、子どもも大人も一緒に四季を体感しながら学べる場づくりを行っています。



ひのワン！「日野いいところマップ 南平」

チームひのワン実行委員会様 (2022年10月)



日野市南平で個人店を営むオーナー様をご紹介しますイラストマップです。

店主様の顔がみえることでお店に興味を持っていただきたいと思い制作しました。完成したマップは日野市南平 8,000 世帯の方に無料配布され、さらに今昔パズルという商品化も行い日野市立南平小学校、七生中学校に寄付されました。

また京王線南平駅に 2023 年 1 月から 3 月まで構内に設置、TOKYO MX、読売新聞、ジモト応援! つながる News、Yahoo! ニュースなど多数メディアにもご紹介いただきました。



掲載のご協力をいただいた南平の店主様 (一部ご紹介)



株式会社  
ハッピーホーム  
中村様



日野パイロット  
ファーム  
遠藤様



南観光交通  
株式会社  
中澤様



株式会社  
守重建設  
守重様



えほんのみせ  
南と華堂  
井上様



やきとり  
鶴屋  
佐藤様



「マルシェ・ド・ノエル」

Hino spring market 様 (2022年12月3日)



イラストマップが「今昔パズル」になりました。制作：シャフト株式会社様



日野市初開催となるクリスマスイベント、マルシェドノエルのフライヤーを制作しました。



# WALL ART

街の景色が変わる。  
アートは人と人、  
人と街をつなぎます。

「何が描かれているのかな？」と、

絵をみた人同士が声をかけあうようになり街に交流がうまれます。絵はコミュニケーションを図るきっかけとしてその力を十分に発揮できます。地域の人たちの生活の一部となり、日常のなかへ溶け込んでいきます。時々眺めることで心が豊かになります。

また鮮やかな色彩で描かれているので、暗い夜道を照らす外灯の代わりにもなります。

「もんでんゆうこ Wall Art」は、人と人、人と街をつなぐきっかけをつくります。

飲食店様の宣伝広告ツールとして、または、地方創生などお役にたてることをお約束します。



「多摩平の森アートプロジェクト」

(2021年12月) 2000mm × 5000mm 2点展示



建設中のマンションの無機質な仮囲いを、市民の方と一緒にアートで周辺を盛り上げたいのご依頼があり、運営メンバーとして、アーティストとして壁画2点を制作。制作画材は、ターナー色彩株式会社様からご協賛いただきました。

また、市民応募の絵画作品も仮囲いに展示。ご応募いただいた作品の中からアーティスト賞として、1日1組ご家族限定「もんでんゆうこ絵画教室」を贈呈、受賞者のかたには、絵画教室を提供しました。



movie  
©Chie ENDO

## 「青空アートマーケット」

主催：日野市、高幡台団地空間活用プロジェクト（2022年）／2000mm×5000mm



高幡台団地 73 号棟跡地において、高幡台団地住民が中心となり、団体内外の力を結集し、できることをできる範囲で、持続可能な活動につなげていく仕組みを作る目的で始まった「高幡台団地空間活用プロジェクト」。イベントには近隣住民が多数来場。青空アートマーケットの展示用作品制作と、屋外お絵描きワークショップも担当させていただきました。





# ORDER MADE

オーダーメイドでオリジナルの  
アート作品を制作します。

旅行先や家族との大切な思い出、  
実現したい未来図や、伝えたい想いなど、  
丁寧なヒアリングで描く世界に1つのアート作品。  
形にする、残す、伝える、届ける…  
さまざまなニーズにお応えいたします。

「China ! Brazil ! USA !」

F 様 (個人)

新居引っ越しの記念としてホームページよりご依頼いただきました。  
「イメージ以上に我が家の一重要ピースとして活躍してくれそうです。  
梱包もとても素敵で、開けていて気分が上がりました。また何かの機会が  
あれば、是非よろしくお願いたします。(お客様のご感想を抜粋)」



「浅川リバーハウス」

株式会社あれいすと様 (2018年)

日野市の空き家マッチング事業ではじまった浅川リバーハウス(通称リバハ)。目の前には浅川が流れ、輝く水面、沈む太陽、京王線が刻む列車と線路が交わる音が響くような場所でした。毎日の生活の中、身近なところに「役割」と「社会との接点」をつくりたいという代表・壺井あゆみ様の未来予想図を制作しました。



「多摩動物公園エコボトル」

公益財団法人 東京動物園協会様

第9回都立動物園アフリカフェア in 多摩動物公園  
スタンプラリー (2023年11月11日、12日開催)

後援：外務省、独立行政法人国際協力機構

協力：京王電鉄株式会社、

多摩都市モノレール株式会社

オリジナルデザインエコボトル画制作



アトリエの壁に描いたチーターの絵がご依頼のきっかけ。イベント開催初日はエコボトルを求める方の列が開園と同時にでき、午前中の早い時間に配布終了。2日目もお昼過ぎには配布を終えるほど、ご好評いただいたプロダクトでした。



「Tahiti」

K様 (個人)

2枚の写真を元に描画  
額装して納品

「素敵です。もともとリビングにアートを飾っていました。コロナ禍で美術館にも行けず、子どもたちにも自然にアートに触れて欲しい。何より私がアートが好きで、毎日癒されています。夫もノリノリで写真をチョイスし、出来上がりを家族で楽しみにしていました。リビングにあるので、子どもたちも度々絵を見ては何か言ったり、ジュース飲みながら見えています。夫とも晩酌しながらぼーっと見て感想を言い合ったり。まさに、日常の中にあるアート！（お客様のご感想を抜粋）」



# GLASS ART

地球にやさしい塗料で  
ガラスに施すアートワーク



**kitpas**

ガラスに描かれたアートは、  
絵と絵の隙間から少しだけ向こう側が見える  
やわらかい境界をつくります。  
また明るい塗料で、空間を華やかに彩ります。  
地球にやさしい塗料ですので、  
子供向けワークショップなどでも  
安心して使用できます。

kitpasとは米ぬかから取り出されるライスワックスを  
使って作られた日本理化学工業株式会社様の製品です。

## ももの木 もうひとつの居場所 第2の学校

ももの木様 (2023年)

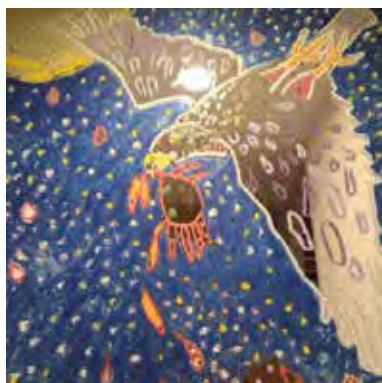
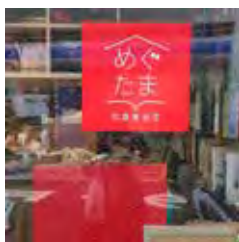


通りに面したガラス窓に絵を描いてほしいというご依頼でした。中で学ぶ子供たちが楽しめるよう、通りを歩く人がちょっと気になるような境界にしました。最後は一部分を子供たちと一緒に色塗りし、完成お披露目会となりました。その後、アートワークショップのご依頼もいただき剥がし刷り版画教室を開催しました。



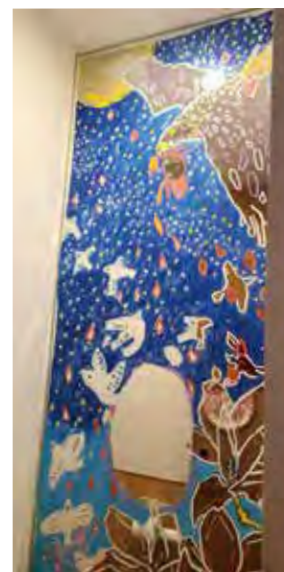
## めぐたまキットパスプロジェクト

写真集食堂めぐたま様と日本理化学工業株式会社様との共同プロジェクト (2024年)



「モクレンとトリ」

写真集食堂めぐたま様のお手洗いの鏡に自由に絵を描くプロジェクトに参加。3か月ほど展示していただきました。



# YUKO MONDEN



photo: Chie ENDO



printed in Japan © 2024 YUKO MONDEN All rights reserved  
画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

designed atelier Mio